広報 なごや市会だより

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶

議会の活動

令和2年（2020年）12月 第173号

9月定例会特集号

9月定例会は、9月11日から10月13日までの33日間にわたって開かれ、新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算や、条例案、令和元年度決算認定案など市長提出案件38件、議員提出議案5件についての審議などを行いました。

名古屋市会 検索

名古屋市ウェブサイト（市会情報）▶

9月定例会の日程

開会	9/11 本会議	9/16～18 本会議	9/23～29 常任委員会	9/30 本会議	10/2～9 常任委員会	10/13 本会議	閉会
	市長提出案件について市長より提案説明	個人質問・個人質疑（→詳細は、2・3面）	市長提出案件について審　査	個人質疑（→詳細は、2・3面） 市長提出案件などについて議決（→詳細は、1・4面） 決算認定案について市長より提案説明	決算認定案について審　査	決算認定案などについて議　決（→詳細は、1・4面）	

新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算を可決・承認

■新型コロナウイルス感染症への対応などに関する補正予算7件（うち1件は専決処分）については、全会一致または賛成多数により、原案どおり可決または承認しました。主な内容は以下のとおりです。（1万円未満は四捨五入しています。）

新型コロナウイルス感染症対応

医療・福祉

医療費の公費負担等……26億5,924万円
感染症患者の医療費およびPCR検査費などの公費負担の増額

高齢者等インフルエンザ予防接種費用の助成…9億502万円
定期予防接種の対象者となっている65歳以上の高齢者などの予防接種費用が無料となるよう自己負担分を助成

医療機関配付用衛生用品の備蓄……7億8,150万円
感染拡大時に救急医療機関や帰国者・接触者外来等の医療機関へ配付する医療用マスクなどの備蓄

自宅療養者配食サービス事業……7億2,054万円
自宅療養者への配食サービスおよび生活用品などの緊急療養支援セットの配付

子ども・妊婦インフルエンザ予防接種費用の助成…2億9,480万円
生後6カ月から小学2年生までの子どもと妊婦の予防接種費用を1回当たり1,000円助成

リアルタイムPCR 検査機器等の整備補助 …1億1,500万円
リアルタイムPCR検査機器等を整備する医療機関などに対する補助

- 仕事・暮らし自立サポートセンターの体制強化……1,874万円
- 救護施設職員に対する慰労金の交付……390万円

教育・子ども

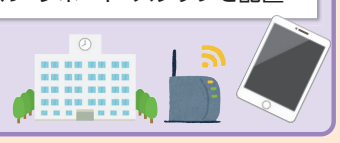
学校の情報通信ネットワーク環境整備等…34億5,113万円
ICTを活用した教育を推進するための校外ネットワークの増強や可動式プロジェクターの購入

児童福祉施設等の衛生用品購入等……7億7,250万円
保育所、留守家庭児童育成会、トワイライトスクール等へのマスクの購入など

学校給食事業者補填金……4億6,342万円
学校給食事業者への4月・5月の臨時休校に伴う食材加工などの経費に対する補填金

スクール・サポート・スタッフの配置……1億6,939万円
各学校において、清掃やプリントの印刷など、教員の業務支援を行うスクール・サポート・スタッフを配置

- 3カ月児健康診査の個別実施……6,444万円
- 児童養護施設等への看護師派遣……1,353万円
- 産前・産後ヘルプ事業利用料の軽減……1,050万円



経済・その他

事業継続資金の利子補給……13億1,765万円
融資見込が5,074億円から1兆円に増加する見込みのため、利子補給額などを増額

中小企業の新しい生活様式対応支援……4億5,200万円
新しい生活様式に対応した設備などを導入する市内中小企業者に対し、50万円を上限に補助

- 市施設における興行等開催の支援…4億1,700万円
- テレワーク環境の整備……5,800万円
- 事業者への感染防止対策協力金（専決処分）……7億7,300万円
- 地方創生臨時交付金などに伴う財源更正等……▲42億7,600万円
- 事業中止等に伴う事業費の減額…▲4億7,585万円

その他

- 敬老パス対象交通拡大等の準備……2億8,300万円
- 民間特別養護老人ホームの非常用発電機整備等補助……2億3,063万円
- 名古屋市立大学への情報通信ネットワーク整備費等補助……1億3,600万円
- 水難救助活動等用指揮艇の建造……1,700万円
- 中村区役所等複合庁舎周辺道路無電柱化の設計……1,400万円

➡「令和2年度名古屋市一般会計補正予算（第7号）」については、採決に先立ち、日本共産党から反対討論（理由：敬老パスの利用抑制につながる、利用上限回数の設定を前提とした準備費用が計上されている。）が行われました。

令和元年度決算認定案について「認定」または「可決及び認定」

■「令和元年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案19件については、全会一致または賛成多数により、「認定」または「原案どおり可決及び認定」しました。

一般会計の決算状況	○歳入決算額は1兆2,352億円余、歳出決算額は1兆2,232億円余でした。 ○前年度に比べ、歳入は304億円余増加し、歳出は266億円余増加しました。 ○翌年度繰越財源40億円余を差し引いた実質収支は79億円余の黒字でした。

➡「令和元年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」は、採決に先立ち、日本共産党から反対討論（理由：金持ち優遇の市民税減税は見直すべき。中部国際空港の2本目滑走路建設や、リニアを前提とした名古屋駅前開発は見直すべき。市民合意のない名古屋城天守閣木造復元は中止するべき。）が行われました。

☞提出案件の賛否、決算認定案の委員会審査については、4面をご覧ください。

議会運営委員会の構成変更について

減税日本ナゴヤに起因した議会の混乱等を受け、減税日本ナゴヤ所属の議会運営委員会理事などが相次いで変更となりました。

●議会運営委員会理事

9月4日	7月3日の大村光子議員の辞任に伴い、鈴木孝之議員が就任
9月29日	鈴木孝之議員が辞任　中川あつし議員が就任
10月12日	中川あつし議員が辞任

●議会運営委員

9月定例会の間に、大村光子議員から沢田ひとみ議員に変更となり、さらに、鹿島としあき議員に変更となりました。また、閉会後の10月30日に、鹿島としあき議員から浅井康正議員に変更となりました。

☞議会運営委員会理事の変更の経緯については、4面をご覧ください。

発行／名古屋市会　〒460-8508　名古屋市中区三の丸三丁目1番1号　TEL 972-2094　FAX 972-4100　発行日／令和2年12月1日
編集／名古屋市会編集委員会〔編集委員長：浅井正仁議員（自民）　編集委員：日比美咲議員（民主）、河本ゆうこ議員（減税）、田辺雄一議員（公明）、さいとう愛子議員（共産）〕

本号は10月末日現在の編集です。